

清流千歳川（清雲橋から撮影）



目標の五つ目は「環境の大切さを学び、伝え、人を育てるまち」をつくることです。

地球温暖化をはじめとする環境問題のほとんどは人間の活動によって引き起こされています。地球環境を少しでも改善していくためには、一人ひとりの行動を見直していくことが大切です。

この目標では、環境の大切さについて学び情報交換することで、環境問題を身近なものとしてみんなで取り組み意識を高めることにしています。

●みんなで取り組むおもな内容

環境フェアなどの環境に関する行事、学習会などに積極的に参加する。

環境保全活動を行う市民団体の方は地球環境や活動報告などについて積極的に情報交換する。

市内を歩いて、見て感じた身近な環境の情報をお互いに交換する。

●事業者が取り組むおもな内容

職場や団体などで地域の環境を学ぶ出前講座を積極的に活用する。

清掃活動、植樹や花壇整備など環境保全活動を主催・支援する。

●市が取り組むおもな内容

親子でいっしょに参加し地球環境などを考える環境教育行事を行う。

環境保全活動を担う知識を身につけたリーダーを育成する。



「環境」は、私たち人間をはじめとして、さまざまな生物の存在の基盤です。環境が悪化すれば、生物は生き続けることができなくなります。

しかし、私たちが生活している千歳、そして地球は、これまで便利で豊かな暮らしを追い求めてきた結果、温暖化などの地球環境の危機に脅かされています。

この環境の危機を回避するためには、今を生きる私たちが自分たちの暮らしを見直し、社会のあり方を考えなければなりません。

市民の皆さんをはじめ、事業者、市が手を取り合って環境基本計画を着実に進めていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

●記事の詳細●

市民環境部環境課環境計画係

☎(24) 0 5 9 0